

(広報資料)

報道機関 各位

平成 26 年 9 月 26 日

平城宮跡大マインドマップ実行委員会

## 「平成ルネッサンス ビッグ・マインドマップ」イベントについて

平城宮跡・朱雀門前の広場にて、特大のマインドマップを描くというイベントを行います。参加者全員で協力して一つのマインドマップを描くことで、人間性を重視した未来の構築を目指し、奈良から世界に強力にメッセージを発信します。

### 【イベント概要】

開催日時：平成 26 年 10 月 12 日（日）午後 1 時から 4 時頃

（雨天時は翌日 13 日に順延）

開催場所：平城宮跡・朱雀門前広場（西北）

企画要旨：平城宮跡の一角を使い、縦 14m、横 25m の大きな紙に超特大のマインドマップを描く。子供から大人までが 1 つのテーマ（「奈良から始まる平成ルネッサンス（仮）」のもとで、共同・協同作業を行い、コミュニケーションを深め、奈良から新しい時代へ向けてのメッセージを強力に世界中に向けて発信する。

主催者：平城宮跡大マインドマップ実行委員会

（ThinkBuzan 公認マインドマップインストラクター有志）

実行委員会ブログ：<http://hsr-nara.i-abilities.com/>

Facebook ページ：<https://www.facebook.com/narabigmindmap>

問合せ先：平城宮跡大マインドマップ実行委員会

メールアドレス：[hsr.nara@gmail.com](mailto:hsr.nara@gmail.com)

※まずはメールにてお問い合わせください。

## 【企画趣旨】

### ○「現代」という時代

農耕の時代から、産業革命を経て、大量生産・大量消費の時代が続き、今は IT 全盛の時代となっている。あらゆる場面で、情報化と細分化が進み、時間の進み方もかつてないスピードが求められる時代となっている。

私たちの身の回りには「モノ」があふれ、それが「当たり前」の時代である。

このような「モノ」があふれかえる一方で、人類が誕生以来受け継いできた命を大切に  
する精神、人との繋がりを大切に  
する精神が希薄になりつつあることへの警鐘が叫ばれて久しい。

### ○なぜマインドマップか

マインドマップの創始者トニー・ブザン氏は、これまでに何度かノーベル平和賞にノミネートされている。

なぜか。

マインドマップは、言葉の違いを越え、国境を越え、世代の違いを越え、さまざまな違いを越えて、人と人とをしっかりと結びつけていく強力なコミュニケーションツールでもあるからだ。世界中の人々がマインドマップでつながることができるならば、これほど平和に寄与するものはない。そのようなことからノミネートされている。

### ○なぜ奈良なのか

そして、今、この時に、奈良で超特大のマインドマップを描くことは、強力なメッセージとなりうるのである。

奈良は、古来「まほろば（素晴らしい場所）」と呼ばれた場所であり、奈良に都が置かれていた奈良時代は、政治的には律令政治の確立という国家体制を整え次の世代への礎を作り、文化面では記紀・万葉集という優れた歴史的・文化的な業績を残し、東大寺の大仏の建立を象徴として、仏教文化が非常に盛んであった。

奈良は、あらゆる面で豊かな生活を実現させた場所なのである。

奈良から、人々が人としての喜びや感謝の気持ちを取り戻し、生き生きとできる世界の実現を呼びかけるメッセージを発信したい、というのがこの企画である。

### ○「平成ルネサンス」を奈良から！

かつて14世紀のイタリアで、古代ギリシア・ローマの文化を復興しようとする「ルネサンス」が興った。

私たちは、今この時代に、奈良が長く持ち続けてきた歴史の重みを感じさせる場所「平城宮跡」を起点に、「平成ルネサンス」を起こそうと考える。

ルネサンスは、学問、芸術、文化の復興であり革新運動であった。

今こそ、学びの喜びを取り戻し、アートに親しみ、文化を感じるべきである。

かつてのルネサンスがそうであったように、私たちも平成ルネサンスを通じて、「当たり前」のようにモノがあふれる現代の価値観を見直し、人間性の肯定を確立したい。

大マインドマップは1人、2人が描くものではない。

子供から大人まで、様々な人が、1つのテーマのもと、共同・協同作業を通じて、コミュニケーションを深め、学び、気づきを繰り返しつつ、完成させるものである。

できあがったものは、現代を生きる人々への強力なメッセージになる。

マインドマップは、上述のとおり、優れた強力なコミュニケーションツールとなるが、本来は、脳の自然な働きをそのまま見える形にしたものである。学び、アート、文化の総合体そのものである。

奈良の街で、一般の想像を越える、巨大なマインドマップを描くことは、まさに「平成ルネサンス」の幕開けののろしとなるのである。

#### ☆マインドマップとは？☆

マインドマップは、脳の働きに沿ったノート術であり、自然で効果的な思考術です。

1970年代に、脳と心理学の専門家トニー・ブザンによって開発されました。脳が本来持っている能力をうまく引き出し、活用できるように工夫が凝らされているツールです。

ビジネス、学習はもとより、プライベートも含めてありとあらゆる場面で活用できます。

子供から大人まで、誰もが楽しく使って、能力・スキルをアップさせることができるのが、マインドマップの優れたところです。

創始者トニー・ブザンがノーベル平和賞にノミネートされている件については、こちらの記事を参考にご覧ください。

ダイヤモンド社ホームページ

ノーベル平和賞にマインドマップの発明者がノミネートされた理由

<http://diamond.jp/articles/-/46259>